



地域活性化起業人
布見 綾子
Ayako Nunomi

出身 山形県新庄市
出向元 株式会社 HIS
出向先 河北町商工観光課
任期 R7.7~

活動紹介1

河北町を知り、 想いに触れる

着任からの半年間、まず私が大切にしてきたのは「町を知ること」です。町をPRする前に、まずはこの町で暮らす皆さんの想いを知る必要があると考えたからです。体験コンテンツの造成に向けては、農家さんのもとへ足を運び、丹精込めて作られる作物やその背景にある物語を伺いました。

また、観光サイト「河北町観光ナビ」をより充実させるため、町内の飲食店などを回り、お店のこだわりや魅力を

再発見する日々を過ごしています。2025年2月現在、飲食店や観光地など約20件の記事を新規掲載・更新しました。さらに、どんがまつりや町のイベントに参加し、伝統を守り継ぐ皆さんの熱気に触れました。

町を歩き、皆さんと直接お話しする中で見えてきたのは、町の中に眠る無数の「宝」です。町民の皆さんにとっては日常の風景であっても、外から見ればそれは唯一無二の価値になります。これら一つひとつの魅力を磨き上げ、町のファンを増やすための準備を進めています。



Q.起業人になったきっかけは？

A.旅行会社での経験を活かし、地元・山形を盛り上げたいという思いで役場へ来ました。町の魅力を磨き、ファンを増やすのが私の使命です。

Q.活動の中で一番楽しいこと

A.新たな出会いがあること。素敵な人はもちろん、旬の食や豊かな自然など、今まで知らなかった町の魅力に触れる毎日がとても楽しいです。

活動紹介2

河北町の魅力を 世界へ

町を知る活動と並行し、「外から人を呼び込む仕組み作り」にも着手しています。

2025年10月には、タイのインフルエンサーを本町へ誘致しました。県のマラソン大会に参加した彼らに、地元の飲食店や収穫体験を満喫してもらいました。海外へ向けて河北町の魅力を直接届ける貴重な機会となりました。また、インバウンド誘客や

受け入れ態勢の整備についても、地域の観光事業者の皆様と一丸となって検討会議を立ち上げ、未来に向けた計画を描いています。さらに、2025年にオープンしたホテル、「Bed & Vegetable」については、私の出向元である旅行会社のサイトへの掲載準備を進めるとともに、協力隊の山本さんと共に、より多くの方に知ってもらうための方法を検討中です。あわせて、交流拠点の整備など、関係人口を増やすための交付金事業にも参画しています。これまでの経験を活かし、町をより活性化させるための「未来の土台作り」に全力で取り組んでいます。



今後の抱負

たくさんの人に 愛される町にしたい！

半年間に見つけた町の魅力を、次は形にして届けたいです。旅行会社での経験を活かし、インバウンド誘客や関係人口の創出に注力し、町の魅力を広く発信して人を呼び込みます。皆さんと共に世界中に河北町のファンを増やしていくことが私の目標です。